

第12回運営推進会議 議事録

月 / 日	平成26年5月28日(水)		時間	午後2時～午後3時
場 所	グループホーム きぼう 事務室			
出席者	地域包括支援センター職員		1名	
	伊奈町 福祉課職員		1名	
	当該事業について知見を有する者	MSW	1名	
	施設介護職員代表		1名	
	施設管理者		1名	
	協力病院代表	リハ課統括課長	1名	
	地域住民の代表者		1名	合計7名
欠席者	入居者		1名	
	利用者家族 代表		1名	合計2名
議 題	① 活動状況報告及び評価			
	② その他			
具体的内容	① 出欠席の確認			
	② 「活動状況報告」として、前回会議からの経過報告等、別紙の内容を説明する。			
その他	特になし			
備 考	次回開催予定 平成26年7月30日(水) 午後2時から			

「グループホーム きぼう」活動状況報告（別紙）

経過

平成26年4月 第11回運営会議 開催
4月 入居者の移動
4月 地域密着型外部評価の伊奈町への報告
5月 外出行事 実施

5/28現在 9名入居
(伊奈町在住 4名・さいたま市 2名・蓮田市 1名・上尾市 2名)

避難訓練について

避難訓練を、3月28日（金）に実施しました。今回も、昨年同様にキッチン内からの出火を想定し実施しました。午後1時15分に第一発見者のスタッフが大声で「火事だ。火事だ。」と他のスタッフや入居者さんに伝え、消防署に連絡（模擬）。また、病棟に状況を伝え避難誘導の応援を依頼。この間に、他のスタッフがすべての入居者さんを防火扉の奥まで誘導し、終了としました。昨年（H25/03/27）は、訓練開始から避難場所での点呼及び管理者への報告までの時間が、2分20秒でしたが、今回は1分11秒でした。

新しいスタッフも加わり、緊急時の対応について十分ではなかったところだったので、「有益であった」との意見も聞かれました。入居さんの混乱もなく無事終了しましたが、もう少し頻度を多くする努力が必要と考えています。

今年度「地域密着型外部評価 評価機関」について

前回報告通り、今年度の地域密着型外部評価機関より、評価内容が届き、4月21日伊奈町福祉課に報告が終了しました。今年度の目標を「普段の生活を工夫し、外気に触れる機会を多くつくる」としました。この2年、気分転換を含め外気に触れる機会が極端に少ないと考え、少し意識的な活動を取り入れていくようにしていきます。

なお、報告内容については、当事業所ホームページにアップしています。

入居者の移動について

前回報告した通り、4月9日伊奈町に新設された特別養護老人ホームへ1名の方が転居されました。そのため、入居待機しておられた方が、4月11日当施設に入居されました。伊奈町在住の方です。現在、9床満床で継続している。あと1名の方から入居希望があり、待機しておられます。

行事報告

5月にはいい気候的にも過ごしやすくなり、昨年も実施した近隣のコンビニまでの買い物外出を、5/21（水）から企画しました。初日はあいにくの天気となり、実施延期とさせていただきます。

事故報告について

4月以降の事故報告は2件ありました。

職員内部研修予定について

6月より特に「接遇」について、注意点や現状についての認識など話し合う予定です。また昨年も行いましたリハビリテーションスタッフとの合同研修についても、始める予定です。

次回、開催予定

平成26年7月30日(水)午後2時から

